

★令和4年度 第2回ワーキンググループ会議を開催しました！

令和4年8月24日（水）と8月30日（火）に大鶴地区、夜明地区それぞれで大肥の郷まちづくり会議「第2回ワーキンググループ会議」を開催しました。両日ともに地域の方に参加いただき、大鶴・夜明地区のまちづくりについて意見交換を行いました。

今回の会議では、6月のワーキンググループ会議で出た意見をもとに作成した「大肥の郷まちづくり将来ビジョン（案）」をたたき台に3つの重点プロジェクトである《地域の資源を活かした地域振興》《安心して暮らせる地域づくり》《日田彦山線の美しい景観を活かした地域振興》について、地域で取り組みそうなことや旧駅舎周辺の整備について意見を出し合いました。

今回の通信では、「大肥の郷まちづくり将来ビジョン（案）」の一部（3つの重点プロジェクト）を抜粋して紹介します！主な取組みの欄には第2回ワーキンググループ会議で出た意見を一部掲載しています。ビジョン（案）の重点プロジェクトの内容については随時意見を募集していますので、ご意見があればお寄せください！

iv 今後の取組み

重点プロジェクト

① 地域の資源を活かした地域振興

☆ワーキンググループ会議での意見

～地域の良いところ、すきなところ、資源と思うもの～

- ・野菜も野草もおいしく育つ
- ・大肥川の桜並木がとてもきれい
- ・大蔵大臣 井上準之助の生誕地、行徳家
- ・地下水（飲み水）、井戸水、上宮町の湧水など水が豊かでおいしい
- ・酒造所が2か所もある
- ・上宮町の蛍がきれい
- ・日田どんの墓、雪舟の池など史跡が多い
- ・三日月山展望台の見晴らしが良い
- ・ウォーキングに適した地域
- ・夜明駅の写真スポット
- ・星がきれい
- ・人の温かさ
- ・夜明の鐘



▲上宮町の湧水



▲日田どんの墓



▲大肥川沿いの桜並木

- ▶地域の歴史の伝承
- ▶四季を通した景観の活用
- ▶水や人、魅力的な地域資源の活用

方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の資源である「水」の恵みを魅力として、「水」を活かした取組みを展開する。</li> <li>・地域の歴史、雄大な自然・景観を活かした観光や交流、体験等の場を創出する。</li> </ul>
主な取組み （現在検討中） ※第2回ワーキンググループ会議で参加者の皆さんから出た主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・史跡の歴史がわかるよう説明の看板を立てる</li> <li>・地域の史跡について、メディアへPRを行い情報発信を行う</li> <li>・雄大な自然景観を生かした体験交流ツアー（農業体験など）を組み立てる</li> <li>・四季を通してウォーキング</li> <li>・湧水の水質調査を行い、「おいしい水」をPRする</li> <li>・地域の昔から伝わるお祭りを次世代へ継承できるように記録を残す</li> <li>・地域の美しい景観の情報発信を行う</li> </ul>

重点プロジェクト

② 日田彦山線沿線の美しい景観を活かした地域振興

☆ワーキンググループ会議での意見

～旧大鶴駅、旧今山駅周辺をこういうふう整備したい、活用したい～

- ・駅を集いの場所とする
- ・旧大鶴駅を利用した公園づくり
- ・親子で遊べる広場
- ・沿線を四季の花で埋める
- ・土・日曜日にマルシェをひらく
- ・木を残し花木を植え広場を作る
- ・駅舎の民間活用
- ・防災設備、今山公民館付近
- ・駅周辺に果物を作り果物狩りをする
- ・夜明BBQ村、ももはみそ作り体験
- ・中学生の意見を反映させたい、実現させたい
- ・駅周辺にモニュメント設置



- ▶沿線の美しい景観を後世へつなぐ
- ▶人が集まる憩いの拠点づくり
- ▶BRTの利用促進

方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域とともに歩んできた日田彦山線の記憶を受け継いでいくとともに、地域の方の集う拠点となるよう整備、維持する。</li> <li>・BRTが運行する沿線において、人が集まる拠点を整備することで地域の交流の活性化をはかる。</li> </ul>
主な取組（現在検討中） ※第2回ワーキンググループ会議で参加者の皆さんから出た主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧大鶴駅及び旧今山駅周辺を地域の交流拠点及び災害の記憶を次世代につなぐためのメモリアルパークとして整備する。</li> <li>・夜明駅川崎踏切側の土地については、整地を行い、ホームへの入口としてスロープを設置する（JR九州が実施）。</li> <li>・夜明駅利用者のため、2番ホーム側に駐輪場の設置を行う。</li> </ul>

重点プロジェクト

③安心して暮らせる地域づくり

☆ワーキンググループ会議での意見

～困っていること、不便なことなど地域の課題～

- ・市内まで遠い（買い物、病院）
- ・山間部の道幅の整備、道路の幅が狭いので危険
- ・鳥獣被害対策
- ・大雨の時危ない（子供たち）
- ・1人暮らしの方のサポート、独居老人
- ・高齢者が多くなり若者がいない
- ・空き家が多い、もっと活用できたらよい
- ・デマンドタクシーとかももっと気軽に頼めないか？  
当日でもOKにならないか？
- ・交通インフラ整備
- ・車がないと生活が困難になる
- ・子供が希望持てる地域



- ▶移住定住の促進
- ▶インフラ（交通、道路、水路）の整備
- ▶見守り・助け合いのしくみづくり
- ▶災害の記憶をつなぎ、防災力の強化



▲第2回ワーキンググループ会議の様子

<p>方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域は人口減少や高齢化の進展が進んでおり、人口減少を緩和するためには、外から人を呼び込むための移住施策の取り組みが必要である。近年地域の空き家は増える傾向にあり、空き家の把握や活用を促し、住みたい人・借りたい人へ情報をつなぐことで、地域への移住者を呼び込むきっかけとする。</li> <li>・高齢化が進むことにより、独居老人の増加や近隣住民とのコミュニケーションが希薄になることなどが懸念されるため、地域で見守り体制の検討等を行う。</li> <li>・安心して暮らしていくために、道路や水路などを整備し地域の安全を確保する。</li> <li>・災害の記憶を後世につなぐことで、防災力の強化を図る。</li> <li>・BRTの開業により新たな交通手段が増えることから、既存の公共交通（デマンドタクシー、福祉バス）と合わせての利用の促進を行う。</li> </ul>
<p>主な取組 (現在検討中) ※第2回ワーキンググループ会議で参加者の皆さんから出た主な意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住体験ツアーを実施する</li> <li>・グリーンツーリズムの実施</li> <li>・病院、買物の移動手段の確保について検討する</li> <li>・独居老人の安否確認の体制づくり、見守り体制の組織づくり</li> <li>・災害は忘れたときにやってくるので、地区ごとに防災訓練をする</li> <li>・災害を風化させないために映像、経験談ボランティアの方々のすごい働きなどをまとめて子どもに語り継ぎたい</li> <li>・確実な避難場所の確認</li> </ul>

大肥の郷まちづくり将来ビジョン(案)(一部) →



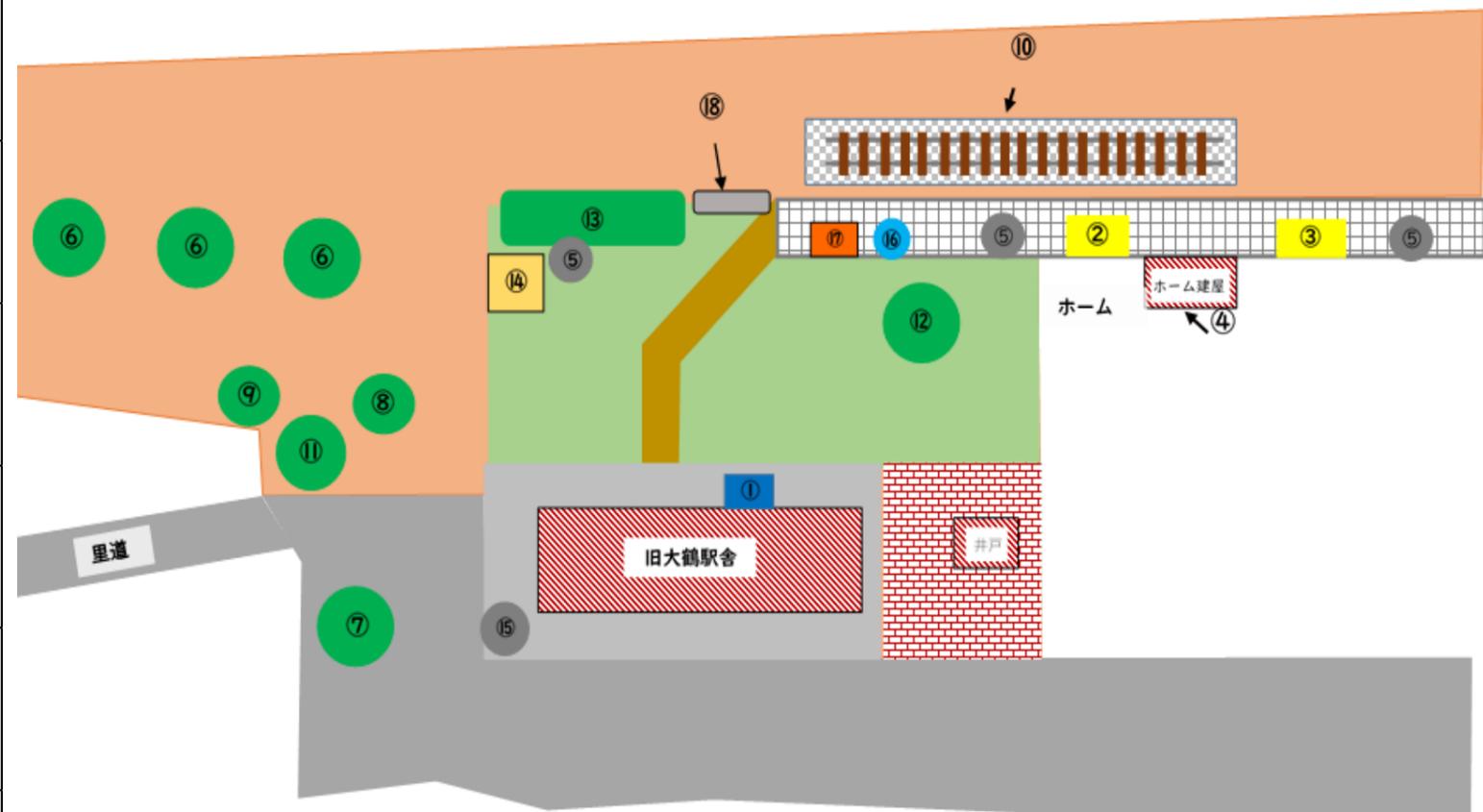
★まちづくり会議第6回委員会を開催しました!

令和4年9月13日(火)に第6回委員会を開催しました。今回は夜明駅、旧今山駅、旧大鶴駅周辺の整備について話し合いました。JR九州に対し各駅舎の設備の撤去や伐木についての回答しなければならないことから、これまで《日田彦山線沿線の美しい景観を活かした地域振興》のグループで話し合ってきた案をもとに、委員会の承認を得ました。詳細は別紙をご覧ください。

●JR大鶴駅の設備撤去及び伐木について

No	設備	写真	撤去
1	切符入れ		残す
2	駅名(手前)		残す
3	駅名(ホーム奥)		撤去
4	ホーム待合所		撤去
5	電柱		撤去
6	植栽(花桃)		撤去
7	植栽(金木犀)		残す
8	もみじ		残す
9	植栽(梅の木)		撤去
10	レール	モニュメント公園の整備内容次第	15m程度残す

No	設備	写真	撤去
11	植栽(槇の木)		残す
12	植栽		撤去
13	植栽(つつじ)		撤去
14	設備		撤去
15	電柱		撤去 ※駅舎電源は確保のこと
16	ミラー		撤去
17	設備		撤去
18	ホームスロープ 線路側フェンス		撤去
	枕木	モニュメント公園の整備内容次第	100本程度残す



# 旧今山駅

旧今山駅の整備については、以下の表のとおりとします。

## ●JR今山駅の設備撤去及び伐木について

No	設備	写真	撤去
1	時刻表		残す
2	駅名(公民館側)		残す
3	駅名(ロータリー側)		撤去
4	ホーム待合所		撤去
5	電柱		全て撤去
6	植栽(ホーム)		全て撤去
7	植栽(桜)		撤去
8	自転車置き場		移設

No	設備	写真	撤去
9	神輿倉庫		地元撤去協議
10	壮年倉庫		地元撤去協議
11	JR設備		撤去
12	ホーム上フェンス		撤去
13	転落防止柵		撤去
14	植栽(桜)		残す
15	レール	モニュメント公園の整備内容次第	95m残す (ホーム全長)
	枕木	モニュメント公園の整備内容次第	本残す

